



カタログ & リノベーションアプリ

カタリノ 操作ガイド Windows版

LIXIL

カタリノ
カタログ & リノベーション

新登場
タブレットがお店に!

外装材が変わる

金額がでる

見積書がでる

撮った写真で即営業、金額付きでご提案



もくじ

1章	ダウンロード&インストール	P.1
	操作のご案内・サーバーの設定	P.3
	LIXIL版 シナリオ	P.4
2章	カタリノの特徴	
	画面操作について	P.5
	各ツールの説明・ファイル保存	P.6
	背景画像の取り込み・ARカメラ・取り消し・複製ツール	P.7
	図形選択・サイズ変形・自由変形・回転ツール	P.8
	連続配置・自動配置ツール	P.9
	背景切り抜きツール・文字入力ツール	P.10
	リージョン（領域）ツール	P.11
	リージョンツールの活用方法	P.12
	前後関係移動ツール・左右反転	P.13
	グリッドコンテンツの使い方	P.14
	背景合成	P.15
	コンテンツの配置・画面調整	P.16
	スケールの調整・図形のグループ化	P.17
	色の調整・テクスチャの調整	P.18
	テクスチャの外形・ビフォーアフター・画像の取り出し	P.19
	SPパレット	P.20
	グリッド表示・設定	P.21
	オプション・工事費	P.22
	見積書・提案書作成	P.23
	見積書の印刷・プレゼン・QRコード	P.24
	ユーザー価格を設定する方法	P.25
	e-Boardに保存・画像保存/取り込み	P.26

1章 ダウンロード&インストール

カタリノをパソコンにインストールします。



iOS版カタリノ



Windows版 カタリノ

カタリノとは

カタリノは、カタログ & リノベーションアプリで Windows版とiOS版の2種類に分かれます。

その場で撮影した画像にイメージパースを創り、登録したカタログから、イメージ素材を貼って調整するだけです。いわゆる『写真合成』が簡単に作成できます。

同時に費用を算出し、お見積書も作成できます。プラン・イメージのご確認や営業/ご提案等にお使いいただけます。

外構・造園・リフォームのみならず、色々な分野でご利用いただける多機能アプリです。

Windows版ダウンロード

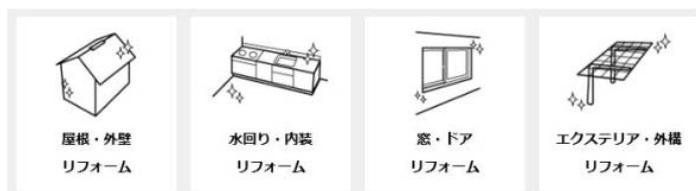
カタリノ公式サイト <http://catareno.net/>



カタリノでタブレットがお店に。カタログ&リノベーションのアプリです。

TEL 048-840-1577
メールお問合せはこちら

仕事内容から商品を探す



カタリノはこちらから無料ダウンロードできます↓



New! iPad版の新機能はこちら



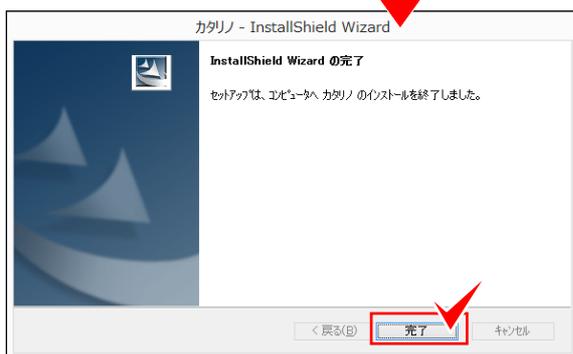
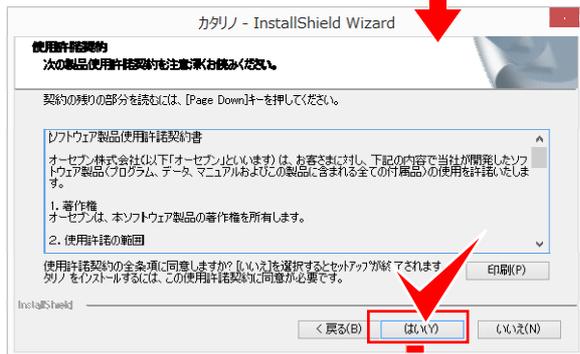
(1) カタリノWindows版のインストール用ファイルは公式サイトバナーをクリックすると、ダウンロードできます。



(2) ダウンロードしたZIPファイルを解凍して、解凍したフォルダ内の"setup.exe"ファイルをダブルクリックし、インストールを実行します。



(3) インストールが始まると、"次へ⇒はい⇒次へ"とクリックし、インストールを進めます。

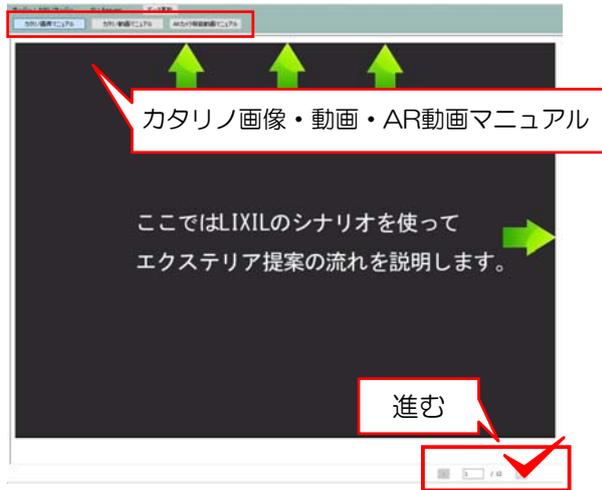


(4) インストールが完了すると、デスクトップにカタリノのショートカットができます。



(5) ソフト起動
こちらのショートカットをダブルクリックするとソフトが起動します。

カタリノ操作の ご案内



操作のご案内

1: 新しいご提案をクリックするとシナリオ (プラン) の選択画面になります。

一番最初に表示されるのは「カタリノ操作のご案内」です。

- ・カタリノ画像マニュアル
 - ・カタリノ動画マニュアル
 - ・ARカメラ機能動画マニュアル
- をご覧ください。

2: 画面左上のメニューからマニュアルを選択できます。

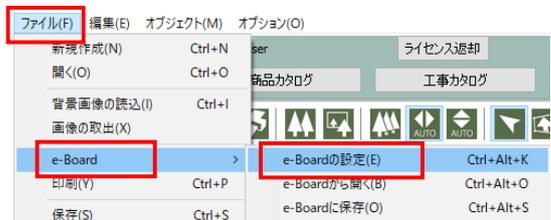
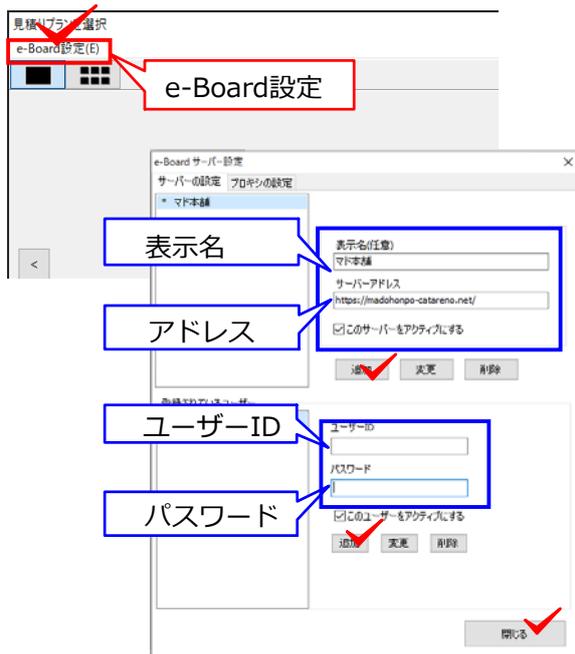
3: 右下の矢印> で流れをご覧ください。

サーバーの設定

LIXIL版のコンテンツを利用するためにはサーバー設定が必要です。

1: e-Board設定をクリックします。

(または画面左上のファイルメニューのe-Board設定)



2: 表示名(任意:LIXIL版などを入力して下さい)

サーバーアドレス

<https://madohonpo-catareno.net/>

を入力し、「追加」をクリックします。

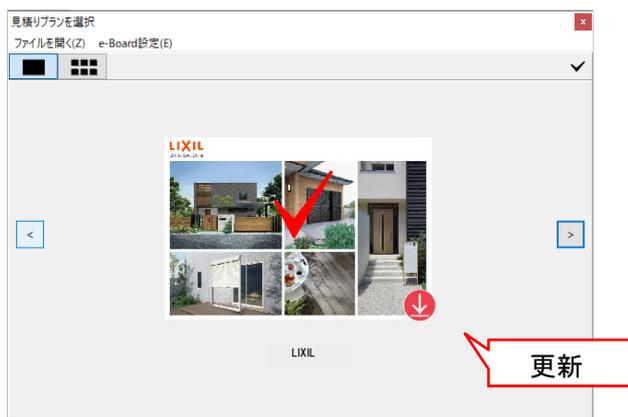
ユーザーID、パスワードを入力後

「閉じる」をクリックします。

3: LIXIL版のシナリオが表示されます。

クリックで開きます。

更新ボタンが表示される場合はクリックすると最新に更新されます。



LIXIL版 シナリオ

LIXIL製品を使ったエクステリアリフォームのご提案が出来ます。

「新しいご提案」から入り、LIXILを選びます。
画面上にメニューボタンがあります。

- 【1】イメージ作成
- 【2】オプション
- 【3】工事費
- 【4】お役立ち情報
- 【5】見積り

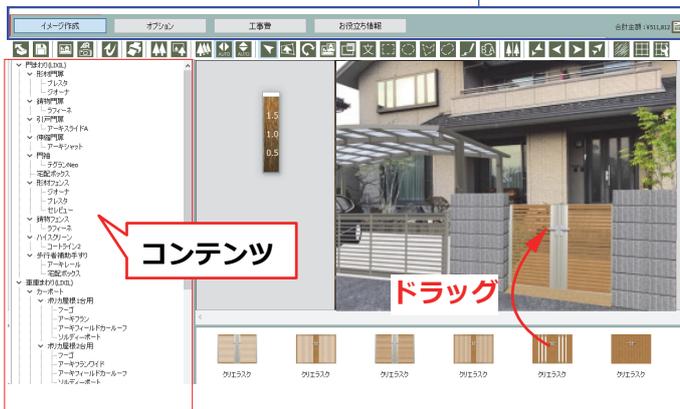
ご提案の流れ

【1】イメージ作成

現場の写真を撮影して、ご提案のイメージ画像を作成することが出来ます。

登録されているLIXIL製品コンテンツ

- ・玄関まわり：風除室等
- ・門まわり：門扉・フェンス・手すり等
- ・車庫まわり：カーポート・サイクルポート・ゲート等
- ・庭まわり：ルームテラス・ウッドデッキ・オーニング等
- ・ベランダまわり：ベランダ面材・テラス屋根等
- ・塀材・石材・舗装材（一般）
- ・植栽・添景（一般）
- ・【補助ガイド】：グリッド線、背景用画像等



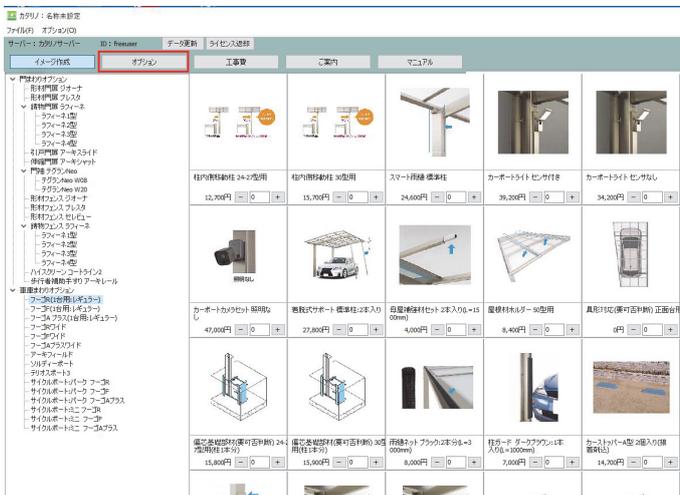
カテゴリを選択して、画面下から商品をドラッグで配置します。
カラーバリエーションも選ぶことができます。



グリッド：図形を描くガイドラインとして使います。



背景用画像：背景など隠したい部分に面を作成します。



必要な部材の数量を入力します。

オプション部材を選択して金額を見積りに追加することが出来ます。

- ・玄関まわりオプション: 風除室錠等
- ・門まわりオプション: 門扉錠や、フェンス連結部材等
- ・車庫まわりオプション: 雨樋やライト、異形対応等
- ・庭まわりオプション: 内部日よけ、デッキステップ等
- ・ベランダまわりオプション: 竿掛け等

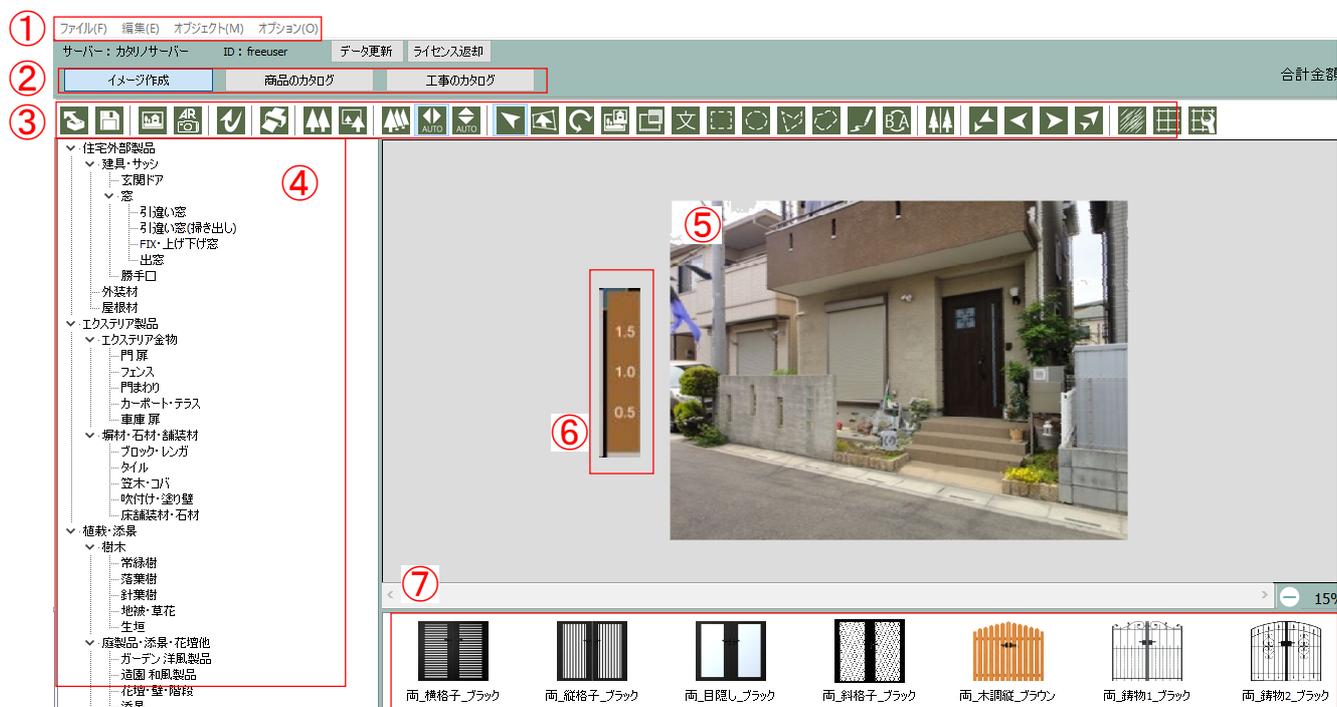
2章 カタリノの特徴 (Windows版)

画面操作について



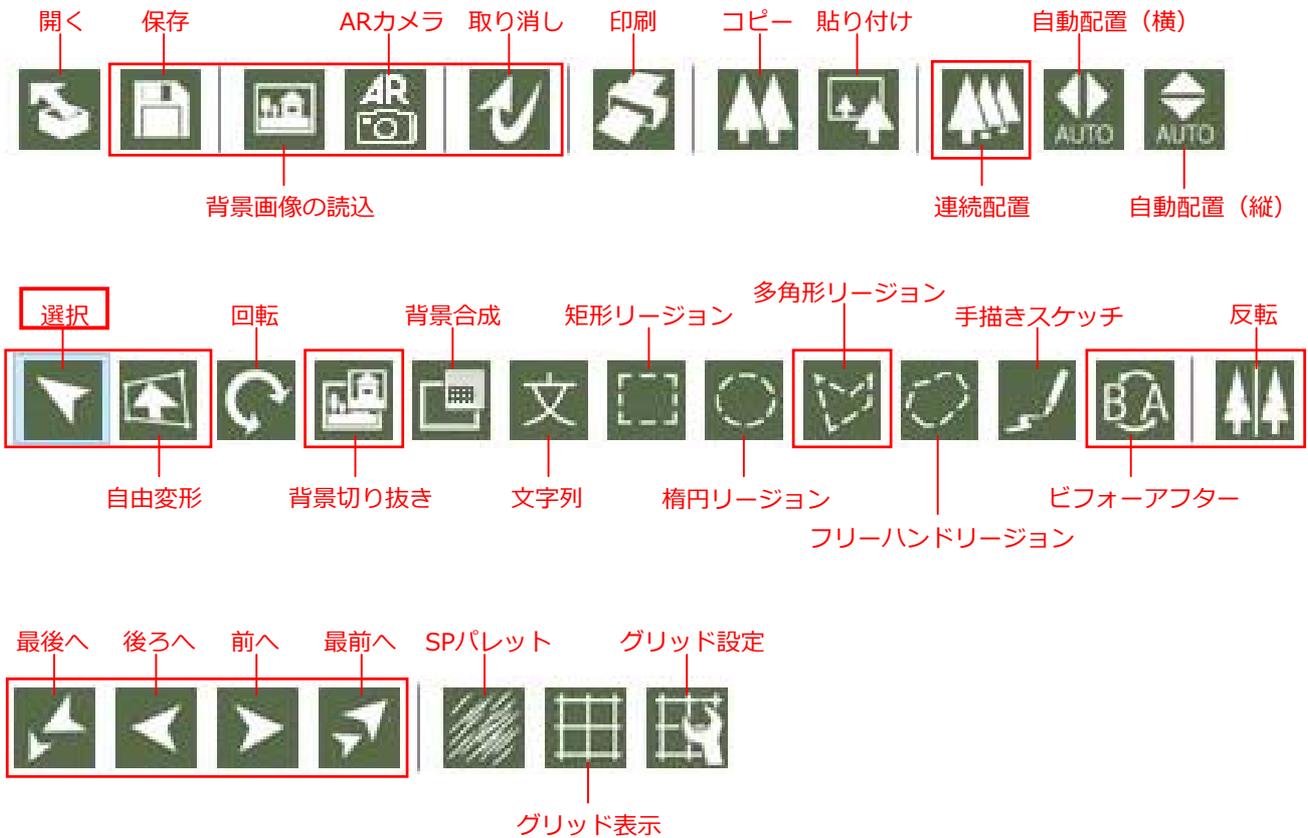
起動後、トップ画面でシナリオ画像をクリックします。

更新があったシナリオは右下に更新のお知らせが表示されます。をクリックすると差分が更新されます。をクリックしなければ更新せずにご利用することが出来ます。

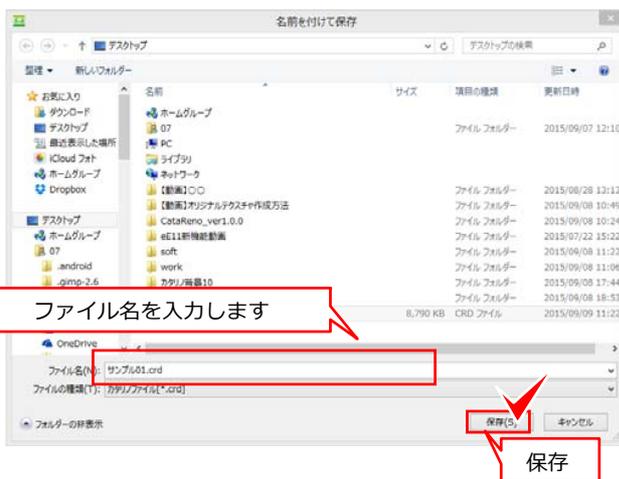


- ① **メニューバー**：各メニューから、操作コマンドを実行します。
- ② **作成画面の切替**：イメージ作成 と商品カタログと工事カタログを切り替えます
- ③ **ツールボックス**：各ツールアイコンをクリックして操作コマンドを実行します。
- ④ **コンテンツリスト**：登録部材やパーツをリストから選択できます。
- ⑤ **作成画像**：取り込んだ画像イメージがこちらに表示されます。
- ⑥ **スケール**：取り込んだ写真や絵のスケールを合わせます。
- ⑦ **コンテンツボックス**：リストから選択したコンテンツをここから選んで配置します。

各ツールの説明



ファイルを開く・保存する



ボタンで
作成したデータを保存します。

既に保存済のデータは、上書き保存されます。
ショートカット (Ctrl+S)



.crdというファイル形式で
保存されます。



ボタンで
保存済ファイルを開きます。

開けるファイルはカタリノで作成したファイル
(拡張子.crd) です。

ショートカット (Ctrl+O)



背景画像の読み込み



ボタンで、背景画像を読み込みします。
背景画像ファイルを、パソコンから、
またはe-Boardサーバーから取り込むことが
できます。
画像選択後、OKボタンで背景に画像が取り込
まれます。

ショートカット (Ctrl+I)



コンテンツ表示の濃度を変更できます。↑

ARカメラ

コンテンツを置いてから、コンテンツに合わせて
背景写真を撮ることが出来ます。
(パソコンのカメラが起動します)

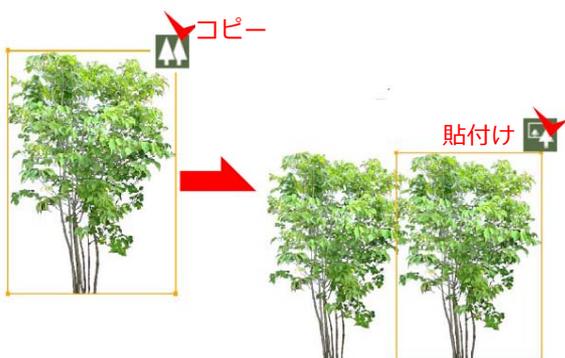


作業の取り消し

作業を取り消したい場合



ボタンで元に戻すことができます。



複製・貼付



ボタンで選択した図形をコピーできます。

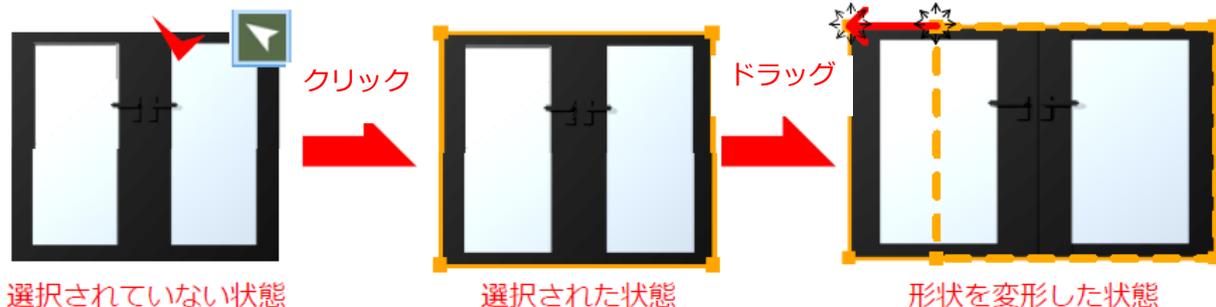


ボタンでコピーした図形を貼付けできます。

図形選択&サイズ変形ツール



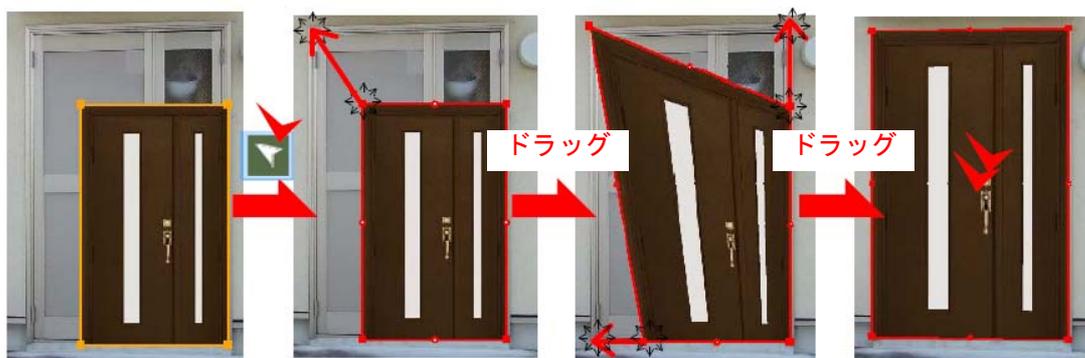
ボタンで、図形上をクリックすると、図形を選択できます。また、選択した図形の枠の角をドラッグすることで、サイズや形状を変形できます。



自由変形ツール



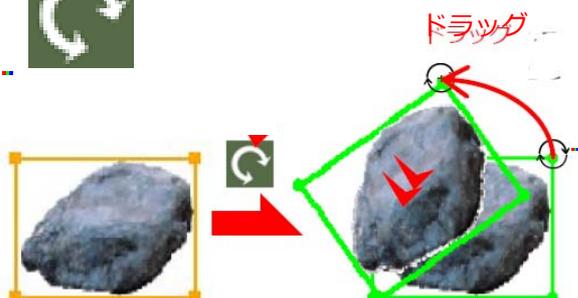
ボタンで、配置した図形を選択すると、赤枠の状態で、マークでドラッグし、図形の形状を写真の角度や、合わせたい位置に、頂点をドラッグで合わせる事が出来ます。最後にダブルクリックで形状が確定します。



回転ツール



ボタンで、配置した図形を選択すると、緑枠の状態で、頂点をドラッグすると  マークで、図形を回転できます。回転後はダブルクリックで終了します。





連続配置ツール

AUTOボタンは外しておきます。



並べたい図形を選択後、 ボタンをクリックし、配置数を指定します。配置は、横か縦に配置できます。配置数を入力後は、ドラッグで頂点を引き延ばし、配置範囲を決めます。
※同時に連続配置できる本数は20本まで。



自動配置ツール



ボタンをクリックし、連続配置ツールで図形配置範囲を指定します。

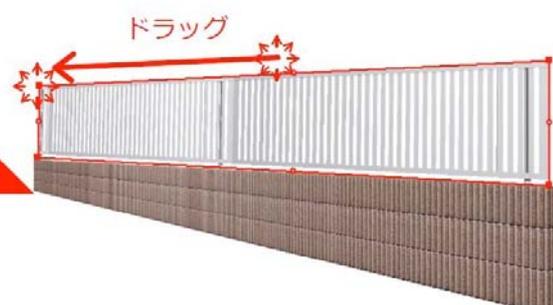
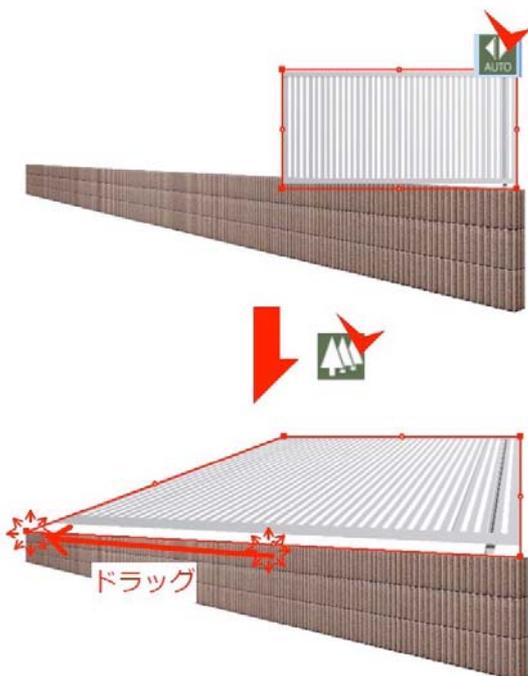
指定する範囲に合わせて、選択図形が連続配列されます。

最後半端部分は自動的に切断されます。

フェンスの配列等にご使用いただけます。



ボタンは、図形を縦に配列できます。

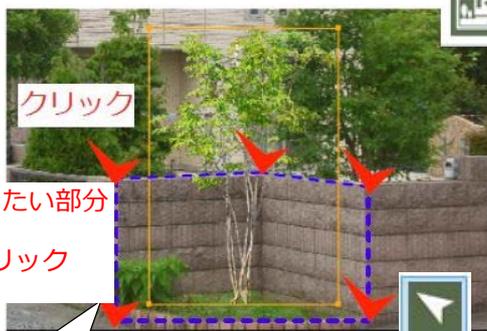




植栽を塀の裏にしたい

切り抜きたい部分
をクリック

Wクリックで
完了



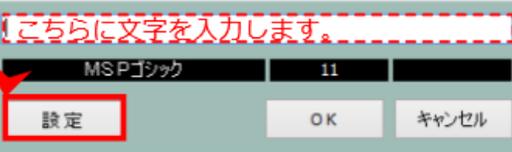
背景切り抜きツール

配置した図形（植栽）を背景写真の塀の後ろに移動させたい場合、背景画像を切り抜き、レイヤーを作成し、図形（塀）を手前に移動させます。

ボタンをクリックし、切り抜きたい塀の部分をクリックしていきます。Wクリックで範囲を確定します。切り抜いた背景写真の塀が図形（植栽）の前に貼られることで、植栽を塀の裏に移動することが出来ます。



文字列入力

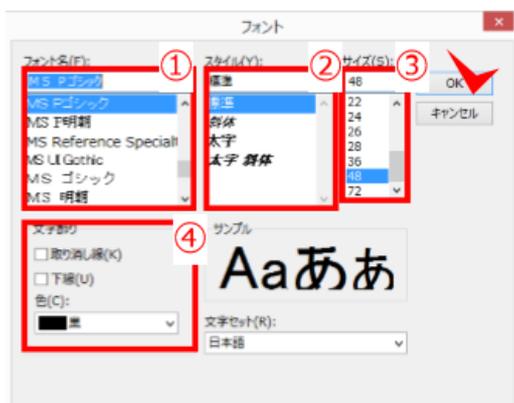


文字入力ツール

ボタンをクリックし、文字を入力したい部分をクリックすると、文字列入力ウィンドウが表示されます。文字を入力後、設定ボタンをクリックします。

フォント画面では、**文字のフォント名・スタイル・サイズ**を決めます。

また、取り消し線や下線を加えて、文字を装飾できます。

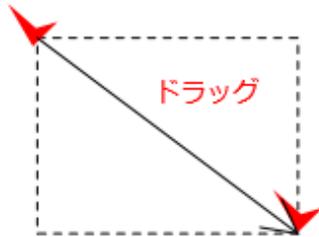


- ①フォント名
- ②文字のスタイル 標準・斜体・太字・太字斜体
- ③文字のサイズ
- ④文字の装飾 取り消し線・下線・カラー

リージョン（領域）ツール



矩形リージョン



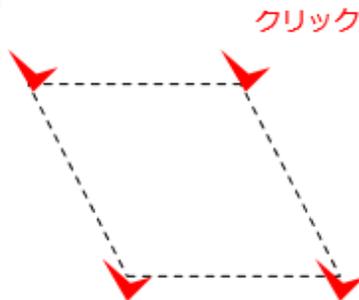
ボタンをクリックし、斜めにドラッグすることで、任意のサイズで四角の領域で図形を描けます。



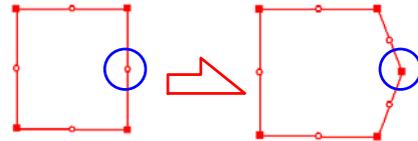
ボタンをクリックし、任意の点をクリックで囲むことに寄り、多角形の領域で図形を描けます。

多角形の頂点調整機能

多角形リージョン



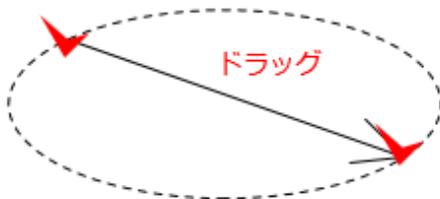
リージョンツールの多角形は中点を移動して、頂点を追加・移動できます。



右クリックで頂点を削除できます。



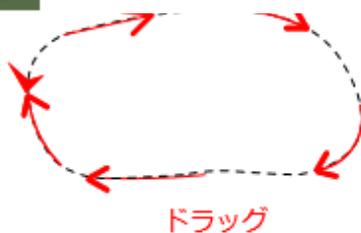
だ円形リージョン



ボタンをクリックし、斜めにドラッグすることで、任意のサイズで円または楕円の領域で図形を描けます。

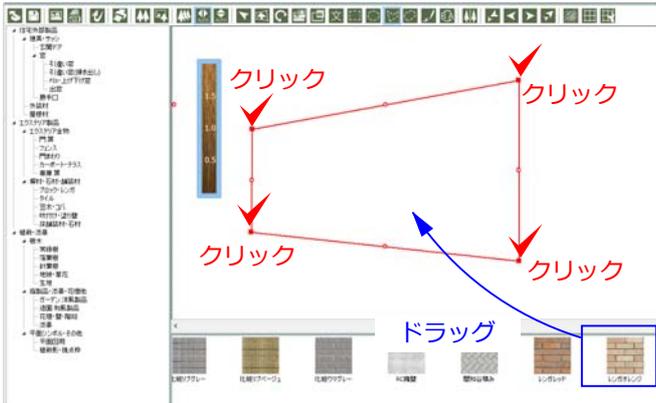


自由曲線リージョン



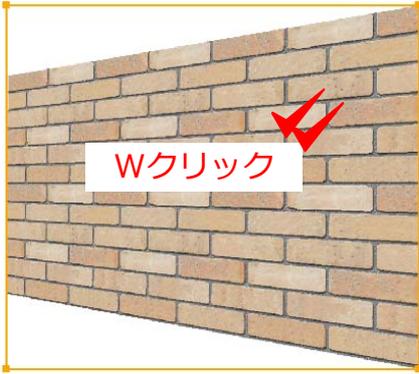
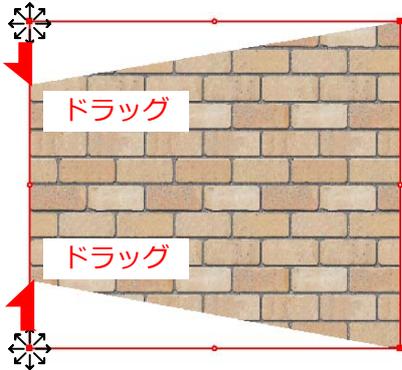
ボタンをクリックし、画面領域を任意にドラッグすることで、自由な曲線が描けます。また、曲線作成後、Shiftキーを押して再度領域図形を描き足すと、1つの図形として合成できます。また、Ctrlキーを押しながら図形を描き足すと、その部分を削り取ることができます。

リージョンツールの活用方法



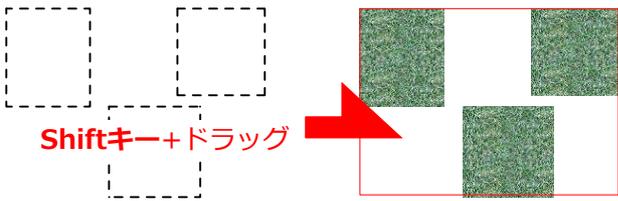
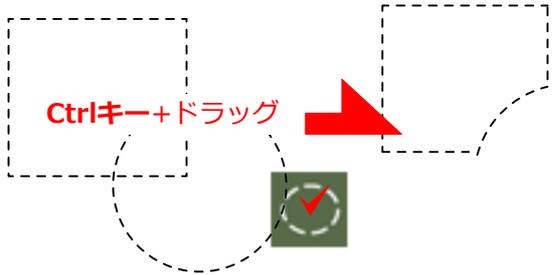
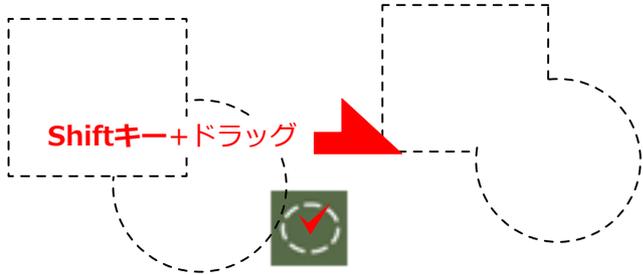
(1) レンガ積塀の作成

 ボタンをクリックし、任意の点をクリックし、レンガ積塀の形状を作成します。
部材を選択し、領域内にドラッグします。
おおよその高さ・幅を入力し、OKします。
形状ができたなら、ダブルクリックで確定します。



(2) リージョン図形の合成

 ボタンをクリックし、ドラッグで四角を描きます。Shiftキーを押しながら、 ボタンで円を重ねて描きます。重なった部分が1つになり、リージョン図形が合成できます。

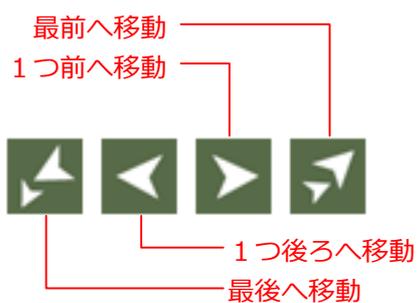


(3) リージョン図形の削り取り

 ボタンをクリックし、ドラッグで四角を描きます。その後、再度  ボタンで円を重ねて描きます。重なった部分を削り取ることができます。

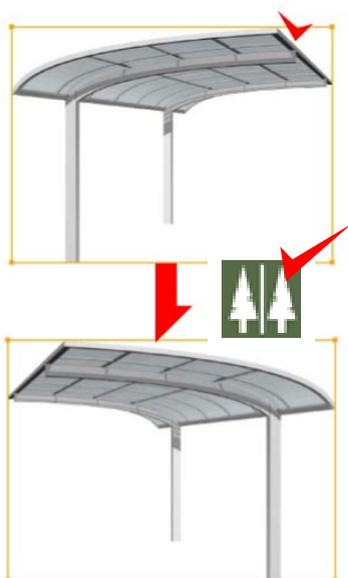
(4) 離れた複数のリージョン図形を描く

 ボタンをクリックし、Shiftキーを押してドラッグで四角を複数描きます。部材をドラッグすると、同時にテクスチャが入ります。



前後関係移動ツール

重なった図形の順序を入れ替えます。図形を選択し各ツールボタンをクリックします



左右反転する

配置した図形を選択後、 ボタンをクリックすると、図形を左右に反転できます



コンテンツ入れ替え機能

配置した図形を選択し、別のコンテンツをドラッグして入れ替えることができます。

入れ替えたコンテンツの形状は選択していた図形に合わせて変形されます。

イメージを何度でも変更が出来ます。

グリッドコンテンツの使い方

背景写真の角度に合わせて壁を上手く描きたいとき
グリッドコンテンツを利用出来ます。

1：グリッドコンテンツをドラッグします。

2：変形ツールを選択して、
背景に合わせて角度を変形します。



例：グリッドに合わせて塀描く方法

グリッド線に合わせて多角形を描きます。

多角形の中に塀材などをドラッグして、
形を変形します。



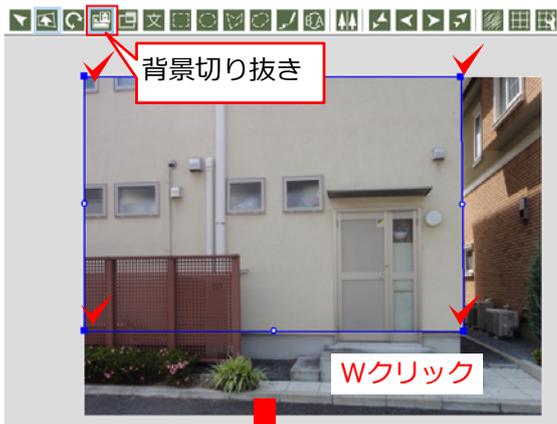
例：グリッドに合わせて門扉を配置する方法

グリッド線に合わせて門扉などの製品をドラッグ
します。

変形をクリックして、グリッドに合わせて変
形します。



3：補助線ガイドを選択して右クリックで削除
をします。



背景合成

ボタンをクリックし、シミュレーションしたい外壁の範囲をクリックで囲みます。

囲み終わったら、Wクリックで確定します。
青い線が消えます。



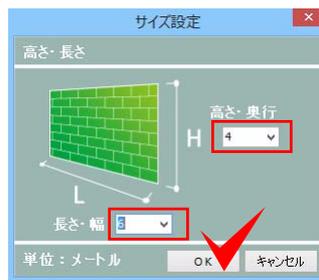
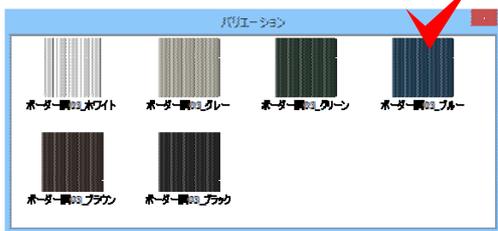
ボタンをクリック、切り抜いた範囲をクリックで選択します。

ボタンをクリックして、テクスチャ素材をドラッグします。

カラーを選択します。

おおよその寸法を入力し、OKをクリックすると、半透明で外壁が貼られます。

テクスチャ貼付け後、写真角度に合わせ、目地角度を調整します。



再度 ボタンをクリックし、ドアの範囲を囲み、ドア部分を切り抜きします。

外壁が半透明になる為、既存のサッシやドアの位置が分かり、切り抜きしやすくなっています。



登録コンテンツリスト

コンテンツの配置

画面左の登録コンテンツリストから、配置したい部材のリストを選択すると、下のコンテンツボックスにサムネイルが表示されます。

選んだコンテンツを背景画像にドラッグし、図形を配置します。

画面の拡大と縮小

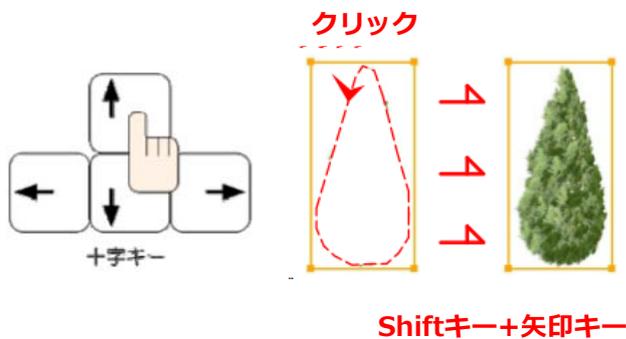


画面の拡大・縮小は、右下の+と-ボタンで行います。

マウスホイールでも同様の操作ができます。

画面の上下スクロールは、右端のバーから
左右スクロールは、下のバーから行います。

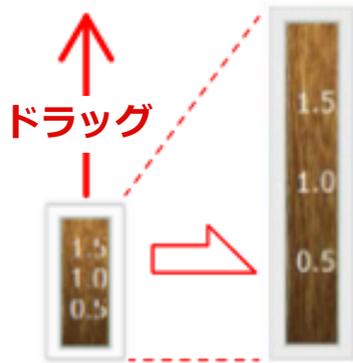
コンテンツ位置の微調整



矢印キーを押して、配置したコンテンツ位置を少し移動します。

Shiftキー+矢印キーを押すと1回の移動幅が少し大きくなります。

スケールの調整



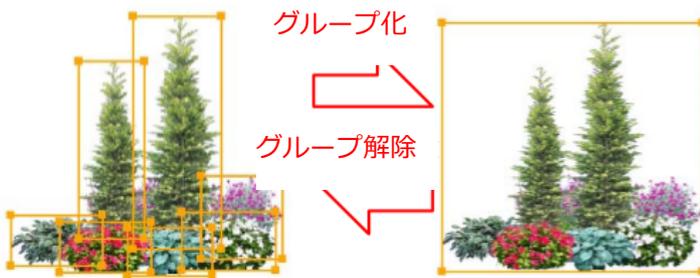
スケールは、"メニュー⇒オプション⇒定規"で表示・非表示を切り替えられます。

初期設定で 2 m に設定されていますが、単位をインチとフィートに切り替えられます。

あらかじめ、背景画像の 2 m の位置に合わせて、スケールを上下に伸縮して調整し、配置する部材のサイズ調整の目安にすることができます。



約 2 m の高さの木を植えるようになります。



Shiftキー+クリック 複数選択

図形のグループ化・グループ解除

配置した図形を、Shiftキーを押しながらクリックで選択すると、複数の図形を選択できます。

複数図形を選択後、"オブジェクト ⇒ グループ化"

で、1つにまとめることができます。

"グループ解除"で元に戻せます。

グループ化(Ctrl+G)

グループ解除(Ctrl+U)

色の調整

色の調整前

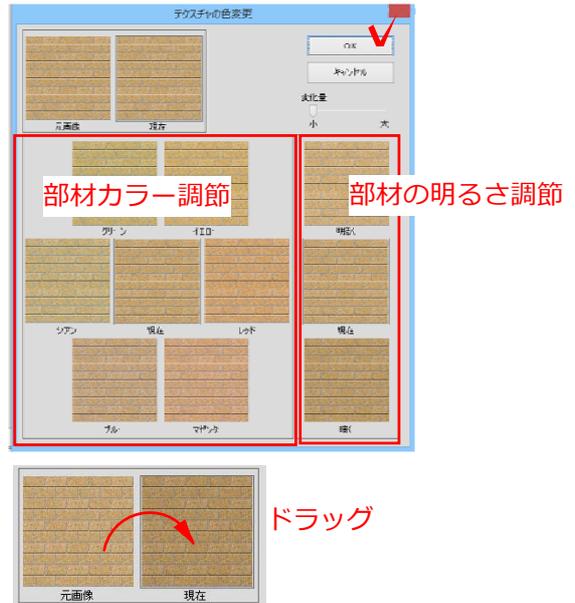


色の調整後



写真のように舗装材を貼付後、
"メニュー⇒オブジェクト⇒色の調節"で部材の色を変更できます。

クリックして色を混ぜたり、明暗を調節し、
イメージの色ができればOKをクリックで部材色が変わります。



色を元に戻すには？

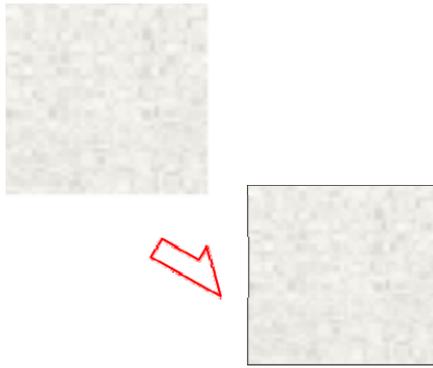
色の調節画面で、元画像を現在にドラッグすると"元画像に戻しますがよろしいですか？"
を"はい"とすると、色を初期化できます。



テクスチャの調節 (Ctrl+T)

リージョンの範囲に部材をドロップし、
リージョン 内に合成した後、

オブジェクト ⇒ テクスチャの調節
で、テクスチャの目地の方向や、角度調節を再度変形し直すことができます。

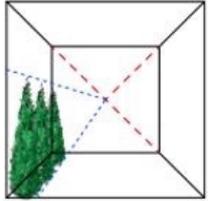
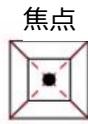


テクスチャの外形

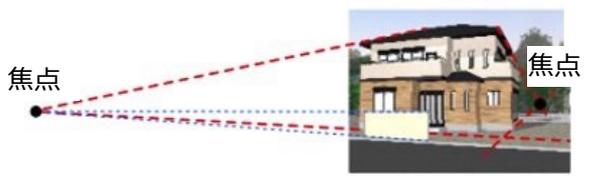
リージョンで囲んだ範囲に部材をドロップして幅・高さを入力後、形状が決まったらリージョンで囲んだ範囲の縁に外形が表示されます。

こちらは、寸法などを追うために、縁に枠線があるほうが図形が見やすくなるため、追加された機能です。

■一点透視図法



■二点透視図法



ビフォーアフター

上手に描くコツ

写真などの画像データに合わせて、リージョンを描く時、その画像が一点透視図法になっているか、二点透視図法になっているかを確認してから描くと上手に描けます。

例えば左図の建物に塀を描くときには、塀の天端のラインと地面のラインの延長が焦点に合うような意識を持ってリージョンを描きます

ビフォーアフター

BA切り替えツールをタップすると、作業前と完成イメージを切り替えて表示することができます。

画像の取り出し

メニュー ⇒ ファイル ⇒ 画像の取り出しから、作成した画像を取り出しできます。



画像ファイル

※対応形式 (JPEG・BMP・GIF・PNG)

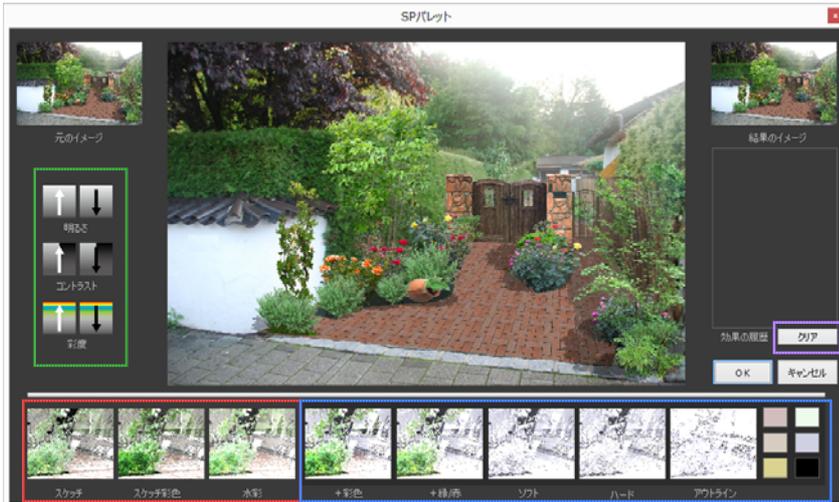
SPパレット



SPパレット

出来上がったプランのイメージの変更ができます。
それぞれクリックすると効果が入ります。

数回クリックして同じ効果を重ねる事もできます。



明るさ/コントラスト/彩度

矢印で明るさなどの調整ができます。クリックする度に段階が変わります。

スケッチ/スケッチ彩色/水彩

スケッチ風の効果をクリックで設定できます。クリックするたびに効果が重なっていきます。

+彩色/+緑/赤/ソフト/ハード/アウトライン

右のカラーを反映できます。右下のカラーをクリックするとお好きなカラーに調整できます。

クリア

設定した効果をクリアします。

効果サンプル



スケッチ



+彩色 (黒)



スケッチ彩色



+緑/赤 (黒)



水彩



ハード (茶)

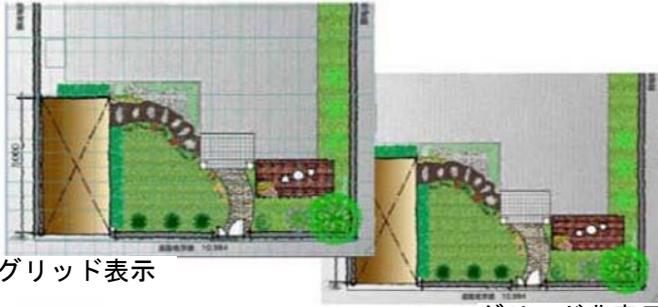
グリッド表示・設定



グリッド表示/非表示ボタン



グリッド設定ボタン



グリッド表示

グリッド非表示



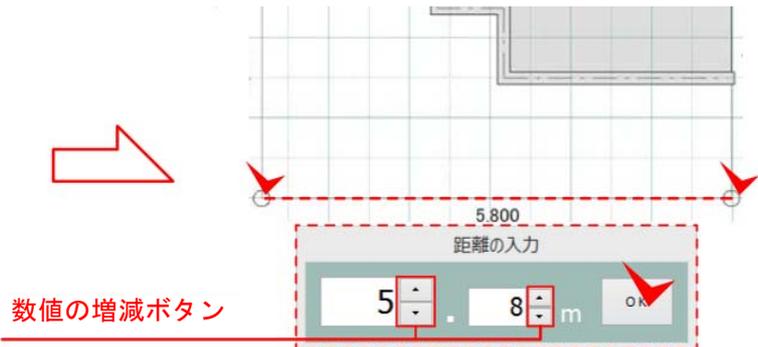
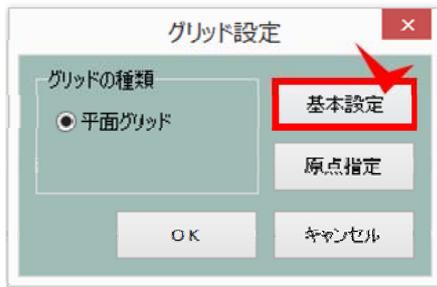
ボタンをクリックすると、グリッドマスの表示/非表示を切り替えられます。

実線で表示される間隔は、1mです。
破線の間隔は0.5mを表しています。



グリッド設定ウィンドウが表示され、基本設定をクリックした後、実際に距離を拾える2点を指定します。その後、寸法を入力し、OKをクリックすると、指定した距離でグリッドマスが設定されます。

また、原点指定ボタンは、ボタンをクリックの後グリッドの原点となるポイントをクリックするとグリッド位置を図形の基点に合わせる事が出来ます。



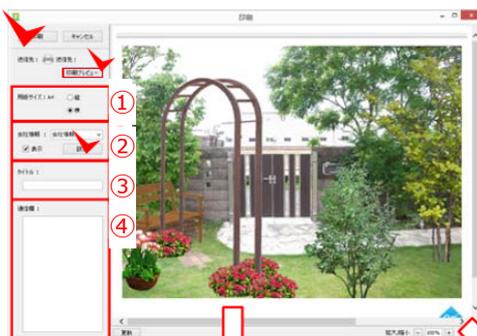
数値の増減ボタン

印刷する



完成した画像のみを印刷します。

- ① 用紙の向き
レイアウトする用紙の向きを選択します。
- ② 会社情報
設定ボタンをクリックし、会社情報を入力
- ③ タイトル プラン名称を入力します。
- ④ 通信欄 備考内容を入力できます。



↑マークドラッグで、印刷範囲調整できます



※印刷プレビュー

オプション・工事費

写真シミュレーションで配置した商品以外で見積りに必要な項目を追加します。

オプション・工事費

商品のカタログから、プランで使用する製品のオプション、工事費を設定します。

+をクリックし、数量を追加すると見積書に反映されます。

(セット数は手入力も可能です。)

見積書に切り替え

数量

商品カテゴリを選択

見積書に切り替えると、使用した商品をリストで確認できます。

オプション・工事費に戻る

品名	単価(税抜)	ユーザー価格	数量	値引	小計
イメージ作成					417,600 円
リシェント勝手口ドア+スピーネ リシェント勝手口ドア 断熱仕様 型、スピーネ 600タイプ 型、ルーフタイプ	417,600 円		1 式		417,600 円
オプション					12,400 円
壁付け物干しL=495mm 標準:2本入	12,400 円		1 式		12,400 円
工事費					0 円
テラス屋根取付一式	0 円		1 式		0 円

見積書・提案書作成

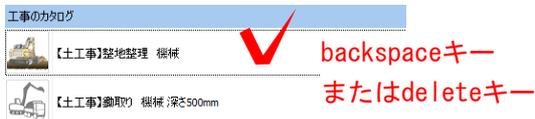


見積編集画面

				②	⑤	⑥	⑦	
+項目追加 ①				消費税込表示	印刷	サーバーに送る	プレゼン	CSV
品名	単価(税抜)	数量	小計					
イメージ作成				41,950 円				
スマートネコ	15,000 円	1 本	15,000 円					
リンガ3 リンガ3	8,750 円	3.08 m2	26,950 円					
工事のカタログ				14,250 円				
【土工事】整地整理 機械	450 円	1 m2	450 円	③				
【土工事】掘取り 機械 深さ500mm	1,300 円	1 m2	1,300 円					
【コンクリート工事】土間コンクリート打設	5,000 円	1 m2	5,000 円					
【植栽工事】高木移植	7,500 円	1 本	7,500 円					
			④	合計	56,200 円			
				消費税	4,496 円			
				総計	60,696 円			

- ①見積項目追加 ②金額の税抜/税込表示切替 ③数量追加/削減 ④合計金額/消費税額/総計表示
⑤見積り印刷ボタン ⑥プレゼンボタン ⑦CSV取り出しボタン

見積項目削除



項目を選択して、backspaceまたはdeleteで削除できます

見積項目追加

項目を追加

品名 商品/工事項目名

単価 単価金額 0 円 税別 税込 非課税
※追加時に数量を設定できます

規格 規格・備考

備考

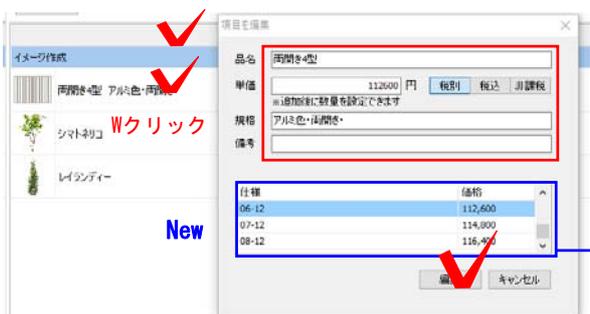
追加先 イメージ作成
商品のカタログ
工事のカタログ
説明動画
その他

仕様 項目追加先のリスト

追加 キャンセル

イメージや商品、または工事のカタログに新規で項目を追加できます。単価を設定して、税込・税別、備考等を設定すると、カタログ項目として追加が完了します

見積項目編集



見積りリストで、項目上をダブルクリックすると、編集ウィンドウが表示されます。直接入力して品名を変更したり、単価金額も変更できます。

サイズバリエーションが登録されている商品はサイズを設定すると価格が連動します。「編集」で終了します。



見積情報

日付 2020/09/27

タイトル 御見積書 御請求書 自由入力 御見積書

お名前 様

項目1

項目2

項目3

項目4

案内

特記事項

自社情報

出力

- イメージ作成
- カタログPDF
- 見積内訳書
- 見積表紙

見積書の印刷

画面右上の印刷ボタンをクリックすると

まず、見積情報の画面が表示され、

タイトル/お客様名/自社情報などの設定を行います。

自社情報は複数登録が可能です。

出力したい書類を選択してPDFに出力が出来ます。

※インターネット環境が必要な場合があります

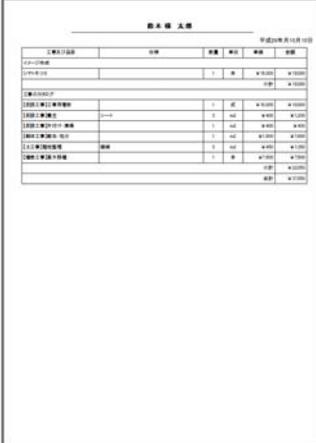
「印刷」をクリックします。

PDFの保存先を指定して出力された書類を確認

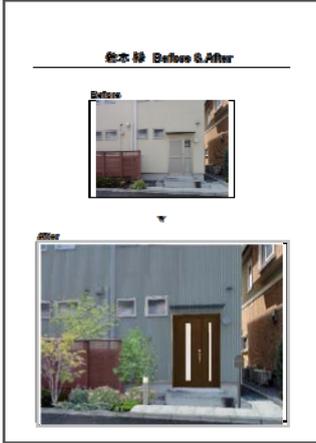
できます。



見積書



内訳明細書



完成イメージ



プレゼン・QRコード

※インターネット環境が必要です。

スマートフォンにご提案内容を送ることが出来ます。

プレゼンボタンを選択すると

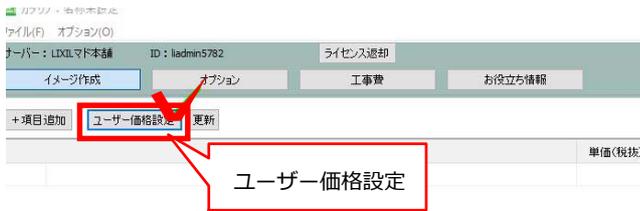
QRコードが表示されます。

QRコードを読み取るか、メールで送信すると

ご提案イメージ画像、見積金額をスマートフォンで

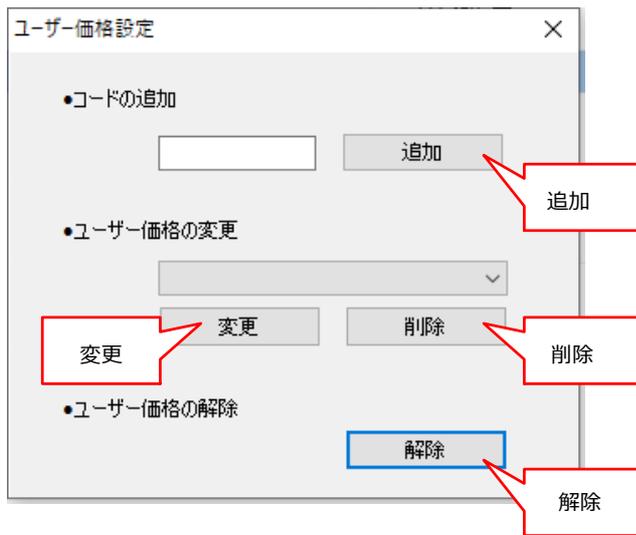
見せることが出来ます。





ユーザー価格を設定する方法

見積り画面の「ユーザー設定」をクリックします。



価格を追加する場合は
コード（英数字6文字）を入力して、
追加ボタンをクリックします。

複数取り込んだ価格を変更する場合は
コードを選択をして「変更」をクリックします。

削除する場合はコードを線悪して「削除」を
クリックします。

ユーザー価格を解除する場合は「解除」をクリック
します。

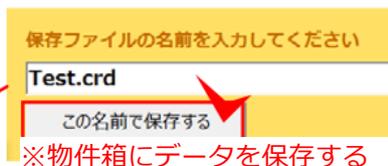
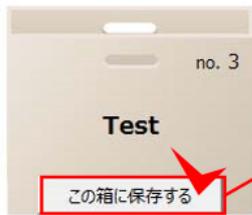
ユーザー価格設定のコードは、管理者にご確認ください。



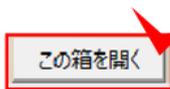
e-Boardに保存 / e-Boardから開く

ファイルメニューのe-Boardから
カタリノデータをクラウド上のe-Boardに保存
・取り出しすることが出来ます。

※インターネット環境が必要です。



e-Board内に物件箱を作成し、ファイル名を入力してカタリノの作成データを保存します。



保存したファイルを開く場合は、
e-Boardから開くを選び、物件箱に保存されたカタリノデータを開きます。

画像をe-Boardに保存 / 取込



e-Boardに作成したイメージを画像データで保存したり、あらかじめ撮影した画像を、
e-Boardの物件箱に保存し、背景画像読み込みの際に、e-Boardから背景画像を読み込むことができます

※インターネット環境が必要です。

